

日本統合医療学会新潟県支部 第1回講演会

ひとをつなげる医療を求めて

月 日：2018年 9月 2日 (日)

時 間：10:00 (開場9:00) ~ 13:30

会 場：NSG学生総合プラザSTEP 大研修室

講 演：「生老病死の臨床と哲学」

東京大学名誉教授 大井 玄 先生

「生まれる前の命から、遺された命を支え続けて」

堂園メディカルハウス院長 堂園晴彦 先生

総合司会： ささえ愛よろずクリニック院長 今村達弥

参加費：会員 2,000円 非会員 3,000円

【申し込み・問い合わせ】

○締切：2018年 8月20日 (月)

○定員：250名

○申し込み先：日本統合医療学会新潟県支部事務局

Eメール togo.niigata@gmail.com

FAX 0250-47-7286

○申し込みは裏面参照

主催：日本統合医療学会新潟県支部 〒956-0854新潟市秋葉区滝谷町4-20 ささえ愛よろずクリニック内
協賛：医療法人社団 ささえ愛よろず、株式会社日比野音療研究所、株式会社ファルマフェニックス
後援：新潟県立がんセンター新潟病院、公益社団法人新潟県看護協会、新潟市、新潟県
新潟日報社、ささえあいコミュニティ生活協同組合新潟

日本統合医療学会ホームページ：<http://imj.or.jp/>

日本統合医療学会新潟県支部 第1回講演会



大井 玄 (おおい げん)

東京大学名誉教授。東京大学医学部卒業後、ハーバード大学公衆衛生大学院修了。東京大学院国際保健学専攻教授などを経て、国立環境研究所長を務める。社会医学徒および臨床医としての立場から、終末期医療全般に関わっている。著書に『病から詩がうまれる』（朝日選書）『「痴呆老人」は何を見ているか』『人間の往生』（以上、新潮新書）『看取りとつながり』（サンガ出版）『老年という海をゆく』（みすず書房、近刊）



堂園 晴彦 (どうぞの はるひこ)

鹿児島生まれ。慈恵医科大学卒業後、国立がんセンターレジデント、慈恵医大講師、鹿児島大学医学部講師等を経て、1996年、がん総合診療科、産婦人科、ホスピス機能等を備えた診療所「堂園メディカルハウス」を開業。ビタミンCによるがん治療の勉強のためライナスポーリング研究所短期研修、ゲルマニウムの開発者柿本博士と共同研究を行う。2012年「江戸の長屋を現代的によみがえらせる」と診療所の隣りに6階建て集合住宅「ナガヤタワー」を開業し新たな共生型ケアを創出している。著書に『それぞれの風景～人は生きたように死んでいく』（日本教文社）絵本『水平線の向こうから』（明月堂書店）絵本『サンピラー』（石風社）

【会場・アクセス】

- 住所：中央区紫竹山6-3-5
- バス：JR新潟駅南口より、新潟・南部営業所行バス「弁天橋」下車徒歩1分
- タクシー：JR新潟駅南口より7分
- 本会専用の駐車場はございません。恐れ入りますが、公共交通機関をご利用ください。



日本統合医療学会新潟県支部 第1回講演会 申し込み用紙

FAX (0250-47-7286) あるいはメール (togo.niigata@gmail.com) で申し込みをお願いします。メールの場合は件名に「統合医療講演会」と記載し、下記項目を記載してください。参加費は申し込み後、下記の振込先に振り込みくださいますよう、宜しくお願いします。

(フリガナ)

氏名： _____ 住所： _____

職業： _____ 電話番号： _____

勤務先： _____ メールアドレス： _____

【振込み予定日】 2018年 月 日頃
 【振込先】 ゆうちょ銀行 口座名：日本統合医療学会新潟県支部 記号番号 00570-4-52401
 他行から振り込みの場合：0五九支店 店番:059 当座預金 口座番号 0052401

【申し込み・問い合わせ】
 締切：2018年 8月20日 (月)
 申し込み先：日本統合医療学会新潟県支部事務局 新潟市秋葉区滝谷町4-20
 Eメール togo.niigata@gmail.com FAX 0250-47-7286